

様々な交流を通して学びを深める

早いもので2学期も残すところ3週間となりました。2学期には、運動会をはじめ修学旅行や宿泊教室、見学旅行などの様々な行事がありました。人権学習や道徳の授業などで、人との温かなつながりなどについても学びを深めました。11月24日には、1・2年生の子どもたちが地域の老人会の方々と一緒に給食を食べたり、昔遊びを教わったりする交流学習を行いました。また、テレビでも報道されましたが、6年生が土地家屋調査士会の方々から仕事の内容や測量の方法などについて楽しく学ぶ機会もありました。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の影響で行うことができなかった学習活動も、ようやくできるようになってきました。子どもたちはいろいろな人との出会い、関わることを通して成長していきます。2学期の様々な学習を12月は一つの節目として振り返り、今後の生活に生かしてほしいと思います。

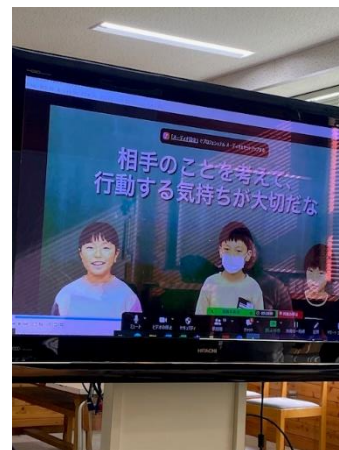


【 6年：測量体験の様子 】 【 1年：老人会の方々と昔遊び 】

今週は「人権週間」です。

人権とは、一人一人が生まれた時から持っている「自分らしく生きる」権利のことです。みんなそれぞれ顔が違いうように、性格や考え方、体格、いいところなど、それぞれ違います。違いがあるからこそ新たなものを創造できるし、一人一人の良さを持ち寄り協力することで、より大きな成果を出すことができます。だからこそ一人一人の存在が大切なのです。

今週は、すべての学級で人権学習を核としながら、「一人一人を大切にするために」どんなことを考えていけばよいか、どんな行動が大切かなどを考えていきます。水曜日の人権集会では、道徳の授業や日頃の生活の中で学んだことを学級ごとに発表してくれました。身の回りの「おかしいこと」に気づく力、相手を思いやる心、勇気をもって行動に移すことの大切さなどについて考える良い機会となりました。ぜひ、今後の生活に生かしてほしいと思います。



【 zoom での人権集会 】

学校評価のご協力、ありがとうございました。

学校評価へのご協力、誠にありがとうございました。保護者皆様や児童からのアンケート結果をしっかりと受け止め、分析し、今後の学校運営や子どもたちへの支援体制づくりなどに生かしていきます。今年度の学校評価の結果などについては、後日、あらためて学校ホームページで公開いたします。